

コンサルティングNOW

【95】

グローバルサプライチェーンから国内3PL

国際物流総合研究所 小野寺勝久

オーデック代表取締役

1> 物流効率化の生き残り策は荷主の

物流事業者が抱える数多くの課題のうち、最大の課題は労働人口、特にドライバー不足である。...

2> 国際間輸送はシームレスな効率化物流が図られている

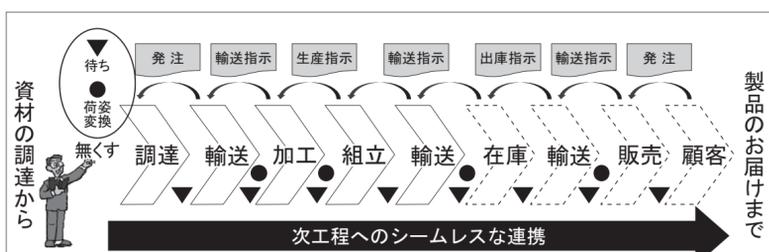
継続的な少子高齢化で予想されることは、個人消費は落ち込んだまま製品は売れない、生産調整で出荷が低迷する、荷動きが鈍くなる。...

3> サプライチェーンから3PLへの移行でシームレスな効率化を図る

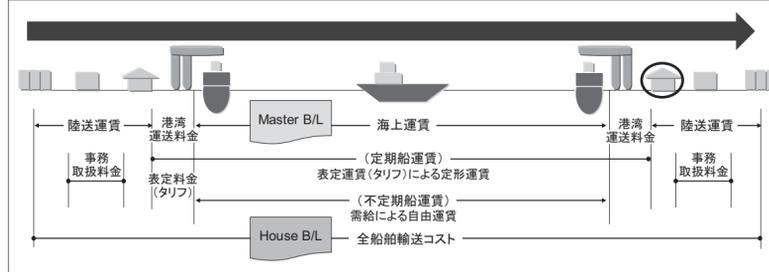
グローバルサプライチェーンは、国内調達工場が終着点となるが、工場での製品化以降、いわゆる販売物流は物流自体が変動的であり、複雑化させる要素は多い。...

4> 国内3PL構築プロジェクト

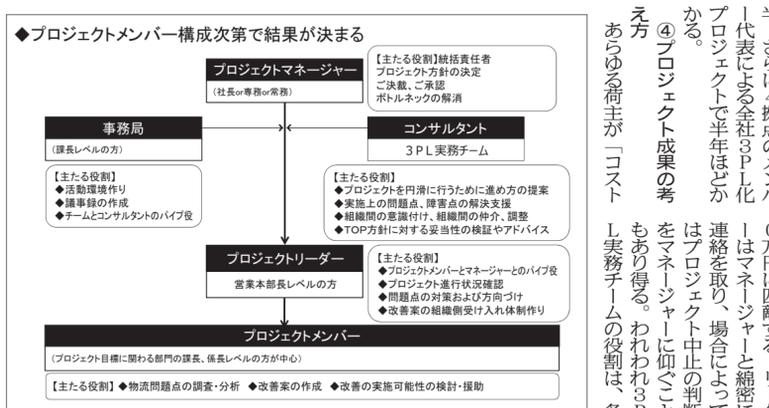
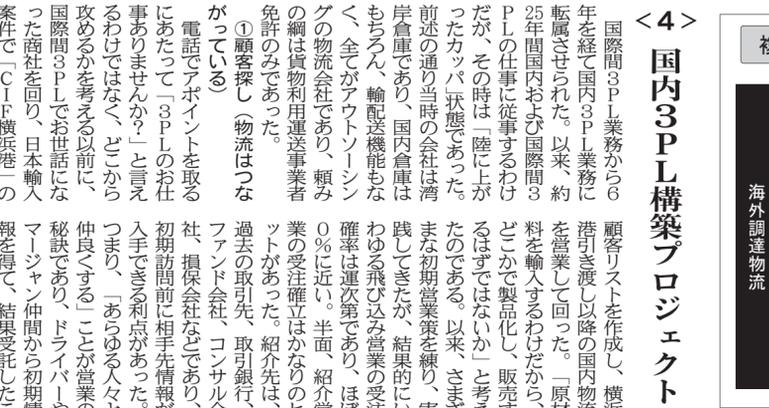
国際間3PL業務から6年を経て国内3PL業務に参入した。以来、約25年間国内および国際間3PLの仕事に従事するわけだが、その時は「陸上輸送」が中心だった。...



「荷主に依存している事業体質上、その上をいく対策はない」と言い切っている。...



「これから40年ほど前に「国際複合一貫輸送」の沿岸倉庫会社は配属されたことがあり、海外原材料を調達し、日本に輸送し、買い手企業（バイヤー）の指定場所まで輸送する仕事で、調達地点から買い手企業指定場所まで1枚の通し（証券）でカバー。...



顧客リストを作成し、横浜港に参入し以降の国内物流を営業に回った。「原材料を輸入するわけだから、どこかで製品化し、販売するはずではないか」と考えた。...

フレッシュマンのための航空貨物Q&A 100問100答。日刊CARGO編集部編【第6版】。価格1,900円(税・送料別)。

フレッシュマンからベテランまで必読の1冊!! 好評発売中!!

最新のエアカーゴ関連の統計資料も掲載。エアカーゴに関する統計が一目でわかるように図表で掲載しています。...

最新版Q&A内容紹介(抜粋)。入門編、初級編、中級編、応用編、統計・資料編の各項目を紹介。

電子版も発売中。価格2,052円(税込み)。下記電子書店でもご購入いただけます。Amazon / iBooks / 楽天kobo / セブンネットショッピング / ブックパス